

「徳川家康&服部半蔵 in 三重大学」で振袖を着た留学生の感想 民族衣装を着て出演した留学生の感想

オウ・ヒンエン (台湾)

本当に楽しかったです。着物を着たことがあったけど、振袖は初めてでした。友達一緒に舞台に上がって自分の国や自己紹介もできて、幸せだと思いました！

振袖を着ている時は、めっちゃ暑かったです。特に、写真を撮っている時が大変でした。でも、綺麗な写真が出来上がるように、また、ショーが成功するように、みんな頑張りました。最後に、スタッフと先生には本当に感謝しています！

グエン・ティン・フン (ベトナム)

私にとって振袖を着れたことは人生で素晴らしい体験だったと思います。深い文化は着方の複雑さに代表されると思います。昔の日本人の女性が伝統を守ってきたからだと思います。

写真も本当にきれいで、友達と家族に共有します。素晴らしい機会を与えてくれた主催団体と先生に感謝します。

シュトック・ダイヤナラ (ドイツ)

特に振袖を着るにはもう年齢的に無理があるのですが、それでも着ることができたのはとても光栄なことです。着付けに時間がかかりましたが、素敵な女性たちが私に似合うように最善を尽くしてくれたので、とても感謝しています。息苦しかったし、靴も少し違和感があったけど、気にならないくらい可愛かったです。

私は日本の文化が大好きで、数時間その一部になれたことをうれしく思っています。帯が一番綺麗な部分だったと思います。とても優雅な気分になりました。高価な振袖だったので少し心配しました。主催団体や先生に感謝します。

セーガ・ララ (ドイツ)

振袖を着させてもらうこととても楽しみにしていました。友達と一緒に着物に合わせてメイクしたり、写真を取ったり、歩く練習も一緒にして、とてもいい思い出になりました。とても綺麗なお嬢さんになった感じがしました。選んだ振袖衣装は黒色の振袖に赤いえりと金色の帯、いつのまにか服装はドイツの国旗になって少し笑いました。

この服でステージに立ってドイツの国歌を聞いて、とても感動しました。ちょっとホームシックにもなりました。

ソン・ギョクテイ 民族衣装 (中国)

「徳川家康&服部半蔵 in 三重大学」のイベントに参加できて、非常に幸いでした。私の国の伝統的な服装（漢民族の女性貴族の衣装）を皆さんに見せる機会ができて嬉しいです。しかも、多くの美しい着物を鑑賞し、忍者について多くの知識を知りました。今回のイベントでたくさんの収穫を得ることができました。